

令和2年度 地域における気候変動適応実践セミナー プログラム

(水稻、関東・東海・北陸地域)

日時:令和3年1月15日(金曜日) 13時30分～17時00分

場所:・TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール316

・オンライン

プログラム:

1. 趣旨説明(13時30分～13時50分)

2. 話題提供(13時50分～15時50分) ※14時50分～15時00分は休憩

① 気候変動リスクマネジメントの推進について(13時50分～14時10分)

農林水産省 生産局 農業環境対策課 課長補佐 齋藤 繁雄

② 温暖化による白未熟粒の発生と適応戦略の構築(14時10分～14時30分)

国立環境研究所 気候変動適応センター 主任研究員 増富 祐司

③ 水稻の気候変動影響評価・適応策に関する研究成果(14時30分～14時50分)

農研機構 北海道農業研究センター グループ長 石郷岡 康史

④ 近年の温暖化が千葉県の水稻に及ぼす影響(15時00分～15時20分)

千葉県農林総合研究センター 上席研究員 望月 篤

⑤ 新潟県の水稻における気候変動の影響と技術対策等について(15時20分～15時40分)

新潟県 農林水産部 経営普及課 参事 小林 和幸

⑥ 気候変動の影響への適応に向けた将来展望とウェブ検索ツール(15時40分～15時50分)

みずほ情報総研株式会社

3. パネルディスカッション・グループディスカッション

① パネルディスカッション(15時50分～16時30分)

② グループディスカッション(16時30分～17時00分)

配 布 資 料

プログラム

資料1：趣旨説明

資料2：気候変動リスクマネジメントの推進について

資料3：温暖化による白未熟粒の発生と適応戦略の構築

資料4：水稻の気候変動影響評価・適応策に関する研究成果

資料5：近年の温暖化が千葉県の水稻に及ぼす影響

資料6：新潟県の水稻における気候変動の影響と技術対策等について

資料7：気候変動の影響への適応に向けた将来展望とウェブ検索ツール

アンケート用紙（参加者のみに配布）

以上